

## 平成27年度第3回社会保険等システム検討委員会

(平成27年10月23日 ANA クラウンプラザホテル富山 4階 雲雀)

### 出席欠席予定(9名)

担当理事 平泉 裕先生 出席

委員長 青田 洋一先生 出席、委員 伊藤 淳二先生 出席

委員 川口 善治先生 出席、委員 武富 栄二先生 欠席

委員 遠藤 健司先生 出席、委員 武者 芳朗先生 出席

委員 豊根 知明先生 欠席、委員 米澤 郁穂先生 欠席

アドバイザー 川上 紀明先生 欠席

### 討議事項

- 1) 外保連各委員からの委員会報告(青田 実務、遠藤 手術、武者 検査・処置)
- 2) 厚生労働省ヒアリングおよび陳情報告(青田)
- 3) 次回、診療報酬改定のための要望項目の回収、選定について(伊藤)
- 4) 新評価軸と既定術式の矛盾についての意見(遠藤)
- 5) NCD参加について(平泉)
- 6) 今後のタイムスケジュールについて(川口)

### 委員会報告

1) 実務委員(青田委員): 厚生労働省ヒアリングでは新規要望(高度変形、歯突起骨折)を提出した。

検査、処置(武者委員) 処置委員会: 試案の変更無し、検査委員会: 変更該当無し

2) (青田委員) 川上アドバイザーと骨粗鬆症椎体骨折の地域連携パスでの適応拡大とEOSについて厚労省に陳情に行った。骨粗鬆症椎体骨折については他学会との連携を図りながら、さらに働きかけていく。伊藤委員より勤務医会でも医療被曝を問題視しており、その中で低被曝装置としてEOSの普及が重要とする意見が出ている。1億円する器械だが、コストが認められていない。厚生労働省の陳情ではEOSをMRIのようにしたくないとの示唆をうけており、側弯症学会に適応疾患、施設基準や要望保険点数など審議をお願いした。平泉委員より報告; 生化学工業のChemonucleolysis 髄核注入は、PNに含めるように平泉先生と松山教授が陳情した。

3) 次回診療報酬改定に向けて原案(伊藤委員): 原案を提示し、一部訂正で了承を得る。今後、アンケートを評議員に送り、次回委員会で結果を報告する。

4) 手術委員(遠藤委員) 新規評価軸に相当する分野について、JSSRからの提案は本年度

は見送りとしたが、術者の医療被爆も本学会として新規評価軸に入れるべきとの意見が出た。また今後、新規評価軸に対応すべく新規評価軸に沿ったエビデンス作りは検討していく必要がある。例えば、OPLL 浮上術 (Spine 2014, Fujimori 58-67 論文で前方論文)、高度変形など QOL の向上に貢献の大きい術式は来年度の委員会での担当者を決めて systematic review を作成し JSR などに論文を投稿するなどして、要望しやすいように備えていく方針とした。その際 OPLL 浮上術は Spine 2014, Fujimori 58-67 を参考に、また QOL は労災、自賠責後遺症での等級も参考にする。

5) NCD について (平泉委員): NCD 自体への参加は困難であり、別の方法でデータを収集を検討していく。

6) 次回改定へのスケジュール (川口委員、青田委員) 平成 30 年度診療報酬改定に向けて平成 28 年度の下記スケジュールに沿う。

次期委員会について: 日整会との連携を強め、日整会の社保委員には本委員会に入っていた脊椎に関する要望はすべて本委員会で検討するようにお願いして行く。

次回開催は、脊椎脊髄病学会で (アンケート結果、新機軸、異議申し立て)

### 平成 30 年度診療報酬改定に向けた社保委員会活動スケジュール (案)

#### 平成 28 年

- 3 月 脊椎脊髄病学会 評議員アンケート回収、不合理・矛盾点の意見募集、
- 4 月 第 1 回脊椎脊髄病社保委員会開催予定 (脊椎脊髄病学会)  
(次回、要望の候補について検討、28 年度結果の不合理矛盾点について)
  
- 5 月 12 日 不合理・矛盾点の意見募集締切
- 5 月 19 日 第 1 回実務委員会 (不合理・矛盾点より緊急要望の検討)  
(本年度要望書の元となる新設・改正・材料要望項目アンケートについて説明)
  
- 6 月 緊急要望提出  
新設・改正・材料要望項目アンケートの依頼 (簡単な内容記載)  
試案未掲載項目の各種委員会提出・承認期間
  
- 12 月 新設・改正・材料要望項目アンケートの締切 (簡単な内容記載)  
要望項目の調整作業 (要望書記載学会の調整)

#### 平成 29 年

- 3 月 外保連・内保連から提出予定の要望項目の記載学会の調整
- 3 月 第 1 回実務委員会
- 3 月下旬 要望書記載学会への要望書作成依頼 (=新設・改正・材料要望項目要望書の web 入力開始依頼)
- 4 月下旬 新設・改正・材料要望項目要望書締切 (=新設・改正・材料要望項目要望

書の web 入力締切)

- 5月 外保連事務局による校正作業
- 6月上旬 外保連総会にて承認(3月総会の要望項目承認のみで開催しない場合もある)
- 6月中旬 厚生労働省へ要望書(製本なし)を持参し陳情に伺う
- 7月 (要望書として製本する場合は製本し、関係方面に配布)
- 8月~9月 厚生労働省によるヒアリング実施(未定)